（様式3）

目標達成計画

事業所名　グループホームふれあいの杜

作成日：　平成　25 年　 7月　 15 日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5-2 12-2	開設時に様々な職員研修を行っていたが、以降は事業所内外共に研修が乏しい。介護経験の浅い職員が多く、事業所のサービスの質の向上の為、外部研修で学んできた職員による内部研修を行うシステム作りを確立していきたい。	サービスの質の向上を目指す。	①研修の年間計画を立てる。 ②県のキャリアアップ形成事業等を活用し、外部講師を招き、研修を行う。 ③職員の介護経験年数に合った外部研修を受ける。	12ヶ月
2	13	災害時の避難場所が遠く、高齢者の足ではたどり着くことができない事が想定される。また、地域住民も高齢者世帯が大半の為、協力要請は難しい。	様々な災害時想定の訓練を行い、独自のマニュアルを作成する。	①地域住民主催の防災訓練に入居者と共に参加する。 ②運営推進会議等で、地域住民と意見を出し合う。 ③実際の避難経路や所要時間を確認。 ④職員の災害に対する意識を高める為、災害対策の中心となる委員会を設置する。	12ヶ月
3	3	運営推進会議には、地域住民代表として自治会長や民生委員、近隣の住民が出席している。事業所からの報告が多く、限られた時間の中では意見交換の時間が少ない。また、前回の会議を振り返る事をしていない。	会議を通して出された意見を反映し、取り組み、家族だけでなく、地域住民にも信頼してもらえる事業所を目指す。	①会議のあり方を見直す。 ・会議の資料の改善。 ・報告内容の見直し。 ②会議資料に前回の議事録を添付し、振り返る時間を設ける。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月